

NAC水和剤 ミクロデナボン水和剤 85	取扱メーカー： 日産、日農 原体メーカー： T K I
成分： NAC〔カーバメート系 PRTR・1種〕……………85.0% その他 PRTR 該当成分： 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩〔PRTR・1種〕…～3.0%	性状： 類白色水和性粉末5μm以下 毒性： 劇物 消防法： ——

【品目特性】……………

- 主として接触剤として使用する。
- 比較的残効性が長い。
- 適用範囲が広く、チョウ目幼虫からアブラムシまで有効である。
- りんごの摘果剤として利用できる。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- 使用の際は展着剤を加用すると効果的。

【薬効・薬害等の注意】……………

- 石灰硫黄合剤、ボルドー液などのアルカリ性薬剤との混用はさける。

〈りんごの摘果剤として使用する場合〉

- りんごの品種により効果がやや異なり、デリシャス系統、秋映、北紅、世界一では過剰摘果となることがあるので使用はさし控える。
- 本剤を摘果剤として使用する場合において、下記品種以外の品種に対して初めて使用する時は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けるか、自ら事前に薬効及び薬害を確認した上で使用する。

（効果の確認されている品種）

旭、祝、印度、王林、きおう、紅玉、国光、さんさ、シナノスイート、シナノゴールド、ジョナゴールド、千秋、つがる、ハックナイン、ふじ、北斗、むつ、陽光

- 若木又は成木でも樹勢の弱い樹及び自然落果の多い樹では使用を控える。
- 本剤での摘果は予備摘果を目的としたものである。

- NACを含む農薬のりんごに対する摘果剤としての使用は2回以内であるが、1回散布で効果が認められている。

- 品種、樹齢、栄養状況、前年収穫量、剪定、着花程度、及び天候等の多くの要件が摘果の効果に影響するので、着果状況や中心果の横径等をよく観察し、各地域の指導に基づいた適切な時期に散布する。

【安全対策上の注意】……………

- 共通注意事項7. ミツバチに対する注意事項を参照。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。
- 甲殻類に影響を及ぼすおそれがあるので、使用時は注意。
- 散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。



【適用と使用法】

作物名	適用害虫名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	NACを含む農 薬の総使用回数
日本なし	アブラムシ類 ナシグンバイ	1000 ～ 2000 倍	200 ～ 700 ℓ	60 日前 まで	3 回以内	散布	3 回以内
	クワコナカイガラムシ	1000 ～ 1500 倍					
	シンクイムシ類 ナシミハバチ	1200 倍		21 日前 まで	4 回以内		4 回以内
	ナシチビガ	1000 倍					
み か ん	ミカンナガタマムシ	1700 倍	100 ～ 300 ℓ	7 日前 まで	3 回以内	3 回以内	
	コアオハナムグリ	1300 ～ 1700 倍					
キャベツ	アブラムシ類 ハマキムシ類	1000 倍	7 日前 まで	3 回以内	3 回以内		
	ヨトウムシ アオムシ ハスモンヨトウ						
ばれいしょ	ヨトウムシ オオニジュウヤホシテントウ ハスモンヨトウ	800 ～ 1000 倍					

作物名	使用目的	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用 方法	NACを含む 農薬の総使用回数
りんご	摘果	1200 倍	200 ～ 700 ℓ	満開後 1 ～ 4 週間	2 回以内	散布	2 回以内